

## 和文電信入門 3 送信練習編

### 1 各種 電鍵 (キー)

和文電信と言えば 縦ぶれ電鍵 (ストレートキー) を思い浮かべるでしょうね

縦ぶれキーは 基本構造がシンプルなので比較的安価に購入できるのがメリットですし 自作で楽しむ局も多くおられますが 精密なパーツを使用したキーは高級品として高価な機種も有ります

パドルはシングルレバーとダブルレバーの物が有り 縦ぶれの上下に対して左右に操作します エレキーはこのパドルを使用して キーヤー回路で 短点1 対 長点3 の符号を作ってくれますので 聞き易い符号でキーイング出来ますから 個人的にはエレキー (ダブルレバー) の使用をお勧めしています

複式キーやエレキーで 高速交信を楽しむ局も多く居られますが 複式キーに比べエレキーでの高速キーイングは その気で練習すれば複式キーよりも比較的楽です

複式キーは パドルのターミナルの ドット と ダッシュ を導通させてレバーを左右に操作しますので シングルレバーのパドルが多く使用されます

縦ぶれキーを背中合わせに横にした様な操作に成り 縦ぶれキーが下に下した時だけ接点が閉じるのに対して 左右どちらにも接点がありますので 理論上倍速以上の高速キーイングが可能です

バグキーは 短点が自動 長点が手動操作に成りますので 長点の操作加減で独特の符号を作れます 短点は メトロノームの様に シャフトの錘の位置で速度を変化させることができます

各種キーを扱える様に成ると とても楽しいのですが 最初は どのキーが自分に合っているのか分かりませんので ハムショップやイベント アイボール会等で各種キーに触れてから購入すると後悔しないですよ

## 2 発振器 (オシレータ)

実際の交信では、ビギナーの内は正確で (綺麗な) 低速の符号で無いと聞き取れません これは 相手局側がビギナー局であった場合も同じです 相手局に自分の符号を聞き取って貰う為に正確で綺麗な符号を送信するには **送信練習**が欠かせない作業に成りますので 是非 **送信練習を日課**にして下さい

無線機のモニター音量を調節して **BK-IN** を **OFF** にすると **電波は発射されずに** モニター音を聞く事が出来るので送信練習が出来ます その場合 無線機の **KEYER** 機能を **ON** にするとエレキーが **OFF** にすると縦ぶれキーを使用出来ます

でも この場合は無線機の前で無くては練習出来ませんので 別に送信練習器 (発振器) が有ればどこでも練習出来ますので **準備される事をお勧めします**

私は **GHD** キー社の **GR301A** で練習しましたが **SW** の切り替えで **エレキー** 縦ぶれ他のキーにも対応するので これ 1 台で全てのキーの練習が出来ました

受信練習に比べ 送信練習は楽しいものです それは キー操作技術の向上が体感出来るからですが 同時に 自分で作った符号を必ず耳から吸収していますので 知らぬ間に受信練習にも成っています

エレキーで運用される時は 無線機の内蔵キーヤーを使用する事に成りますが 別に準備する外付けキーヤーの使用も有効です キーヤーそのものにモニター機能が付いていれば練習器として使用出来ますし 速度調節もボリューム操作で自由自在ですから 私は外付けキーヤーを使用しています

和文は日常会話での交信です 頭に言葉が出て来ないと交信出来ません 私は 毎晩発振器から音をだして日記を綴っていますが 頭に浮かんだ言葉を指から符号にして送出する良い訓練に成っていますし 言葉が次々と浮かんで来る様に成りました テレビに向かって和文を送るのも楽しい練習ですよ

### 3 通常のと文電信文と 電報文との違い

電報文のオペレーターは 書き取り受信をして担当者に渡し 担当者が文章に校正します 送信時は 原稿を見てそのまま送信します したがって 文章を考える必要が無く 文字と言うより符号の正確な送受信を求められます 我々の楽しんでいる和文電信は 相手局から送られて来た符号を文章として理解しそれに応える文章を作り 会話のキャッチボールをして楽しむものです だから 相手局に理解して貰い易い文章 (符号) を送る事がとても大切に成ります

ハタサンコンバンハコンヤモヨロシクオネガイイタシマスシンゴウハ599デス  
 頭で考えた文章をそのまま送ると この例文の様に とても聞き取りにくい文章に成  
 りますので 相手局に聞き取って貰いたい気持ちを大切にしてお送りしましょう

ハタサン コンバンハ コンヤモヨロシク オネガイイタシマス シンゴウハ 5  
 99デス

スペースを意識するだけで とても聞き取り易く成りますので **是非 今の内にス  
 ペースを意識する習慣を身に付けて下さい** 送信スピードよりも 頭で文章を作る  
 スピードが はるかに速い事の弊害の様ですが **意識していれば 大丈夫 必ず身  
 に付きますよ**

和文電信にデビューする時の送信スピードを あまり気にする必要は有りません  
 ゆっくりでも問題無いので その日の為に正確な符号を送れる様に練習を重ねて下  
 さい 聞き取って貰い易い符号を送る事で 相手局もその辺りを意識してくれます  
 からね

#### 4 自己紹介文で 送信練習

欧文のラバースタンプ QSO での交信を 思い出して下さい

初めての相手局には QTH や NAME を送り 2ND QSO では設備を紹介し 3RD  
 QSO～では天候の紹介をしましたが 和文でも同じ様な内容で大丈夫です でも  
 和文では 同じ相手局と交信を重ねると もっと複雑な内容で会話出来る様に成りま  
 すので その時が来るのがとても楽しみに成ります

○○シノ ○○サン デスネ ワブンデハ ハジメテ オアイシマス ワタシハ  
 ○○シノ ○○デス シンマイデスガ ヨロシクオネガイシマス ○○9 アリ  
 ガトウゴザイマス シンゴウハ コチラ ○○シニ ○○9デキテイマス アリガ  
 トウゴザイマシタ マタヨロシク オネガイシマス ワタシノリグハ 「FT991A」  
 デス パワーハ 50ワットデス アンテナハ 「GP」デス コチラモ ヨク  
 ハレテイマス キオンハ ○○ドデス

「FT991A」や「GP」の様に 文中にアルファベットを入れる時は「 」で括りま  
 す 「 = ツートツーツーツー 」 = トーツートトツート

和文交信に慣れるまでは なるべく簡単な内容の交信にとどめる事をお勧めします

最初の内から 複雑な内容に成ると 聞き取れ無くてパニックに成りますからね

上記 例文の様なひな形を作って練習していれば 見なくても送信できる様に成りま  
 すが 本番でも使用出来る様に残しておきましょう

本番では 頭に符号が浮かんで来ない事が良く有りますが 文字を見ると符号が浮か  
 んで来ますので とても助けに成ります

練習したフレーズを 見やすい所に張り付けて置けば 安心して交信に臨めます